

教科実技研修会

日時 7月28日（金） 14:00～16:00

参加者 市内教員 34名

7月28日（金）に、市内希望教員を対象とした教科実技研修会を開催し、東部教育事務所 指導主事 大坂 由喜子 先生 に「特別の教科道徳の実践と評価」という研修題で講演・演習をしていただきました。

初めに、道徳が教科化された経緯について講義がありました。次に、道徳科の目標や、考える道徳とはどのような授業なのか、また、主体的・対話的で深い学びを実現するために問題意識をもつこと、自分自身との関わりで考えること、自らを振り返る場を工夫することの大切さについての説明がありました。

後半では、実際に資料を使っての発問作りを行いました。中心発問を多角的、多面的に考える方法などについて、参加者の意見を生かしながら、分かりやすく教えていただきました。



【資料を読み、中心発問を考えるなどの演習を行いました。】

参加された先生方は、講演や演習を通して、ヒントを得ることができ、今後の道徳科に向けた取組についてのイメージをつかむことができたと思います。